

第 1 回沖縄鉄軌道関係機関等意見交換会

議事要旨

1 日時：平成 27 年 5 月 28 日(木) 10:00～12:00

2 場所：南部合同庁舎 5 階第 1～4 会議室

3 出席者 出席者

(1) 委員

区分	所属	氏名	備考
交通 事業者	一般社団法人沖縄県バス協会 会長	合田 憲夫	
	沖縄都市モノレール株式会社 代表取締役社長	仲吉 良次	
	一般社団法人沖縄県ハイヤー・タクシー協会 事務局長	津波古 修	代理
	一般社団法人沖縄県レンタカー協会 専務理事	伊佐 清志	代理
経済・観 光団体	沖縄県商工会議所連合会 常任幹事	仲田 秀光	代理
	一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー 会長	上原 良幸	
生活・交 通弱者	一般社団法人沖縄県婦人連合会 会長	平良 菊	
	NPO 法人バリアフリーネットワーク会議 理事長	親川 修	
市民団体	一般社団法人トラムで未来をつくる会 代表理事	富本 実	
	NPO 法人しまづくりネット 理事長	中村 司	
	環金武湾地球温暖化対策地域協議会 会長	清水 洋一	
行政機関	沖縄県環境部環境政策課 副参事	長嶺 祥	代理
	沖縄県文化観光スポーツ部観光政策課 副参事	屋比久 義	代理
	沖縄県土木建築部道路街路課 課長	上原 国定	
	沖縄県土木建築部道路管理課 課長	古堅 孝	
	沖縄県土木建築部都市計画・モノレール課 課長	宜保 勝	

(2) 事務局

沖縄県企画部交通政策課長 真栄里嘉孝

沖縄県企画部交通政策課公共交通推進室長 武田真

沖縄県企画部交通政策課公共交通推進室主幹 寺本美幸

沖縄県企画部交通政策課公共交通推進班 主任技師 下地健

沖縄県企画部交通政策課公共交通推進班 主任技師 前村治

沖縄県企画部交通政策課公共交通推進班 主任技師 平良義尚

沖縄県企画部交通政策課公共交通推進班 主査 堀井大

4 主な議題

- (1) 検討プロセス及び検討体制について
- (2) ステップ2の検討内容について

5 議事要旨

- (1) 事務局より議題に沿って説明を行い、意見交換がなされた。鉄軌道の検討プロセスや、将来あるべき姿、評価項目に関する質疑応答が行われた。
- (2) 関係機関等意見交換会での主な意見は下記のとおり

A) 検討プロセス及び検討体制について

- ① フィーダー交通については、市町村も巻き込んで検討を行うべき。

B) 将来像について

- ① 車窓からも楽しめるよう、1時間にこだわる必要はないのではないか。
- ② LRT等の整備により既存の市街地の活性化も期待できる。
- ③ 引きこもりがちな高齢者の外出を促すという視点も重要だ。
- ④ 利用料金等、利用者に必要な情報提示が必要。
- ⑤ ストロー効果による影響等、メリット・デメリットを踏まえ、那覇～名護を1時間で結ぶ意義についてもっと議論すべき。

C) 評価項目について

- ① 基幹軸だけでなく、フィーダー交通もセットで評価を行う必要がある。
- ② 評価項目に、鉄軌道の影響を受ける既存の交通事業者の経営を考慮すべき。
- ③ 経済的側面での利便性、物流についても考慮してほしい。